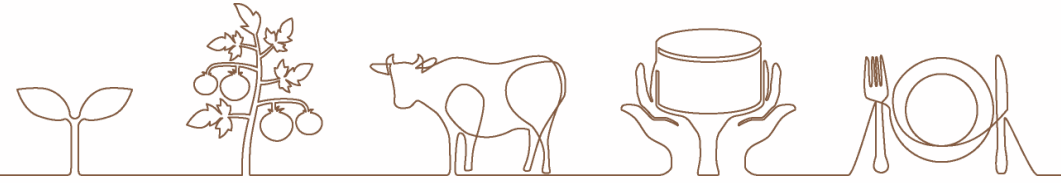


DX加速化推進事業中間報告



2024.10.17

鹿児島県立加世田常潤高等学校
食農プロデュース科



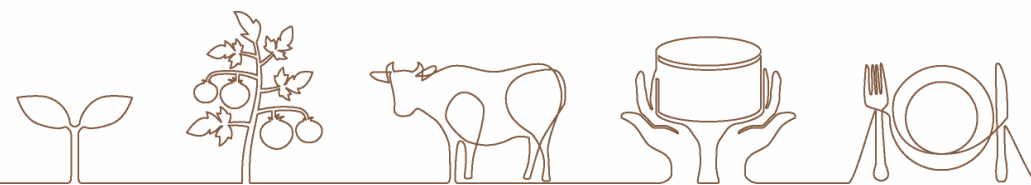
Ⅰ 本校・食農プロデュース科の概要

今年度 創立99周年

食農プロデュース科 6年目

コンセプト

「農場から食卓まで」6次産業化を学ぶ!



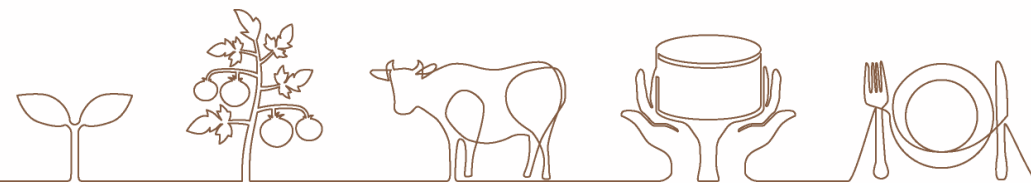
本校・食農プロデュース科の概要

校地面積 約26万 m²

西九州で2番目の広さ

専攻部門 果樹・野菜・畜産

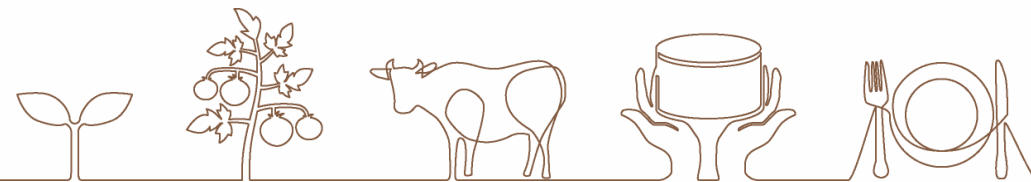
科目「食品製造」を1年次から履修



2 DX加速化推進事業導入の経緯

最先端技術導入による学習の深化
地域農業の課題解決
校内環境の整備と効率化
農業の魅力発信

農場管理の効率化に向けた**デジタル資機材**の導入・運営



畜産

妊娠鑑定や黄体確認
(受精卵移植推進)



・動物用超音波診断装置による技術の見える化

Farmnote

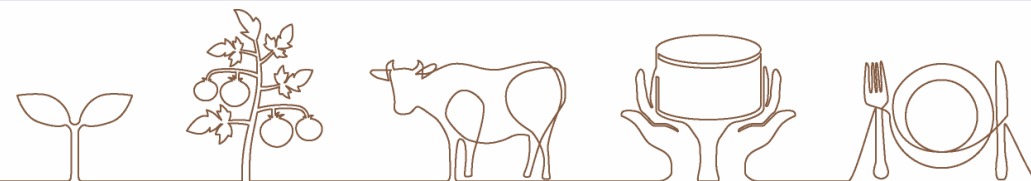
発情・分娩検知の
情報共有化



・クラウド牛群管理システム導入で経営の安定化

いつでもどこでも、牛群の様々な情報を管理・記録・分析

農場管理の効率化に向けた**デジタル資機材**の導入・運営



園芸



品質管理・保持
サービス向上
信頼性の向上
収穫適期把握

非破壊糖度計で糖度のデーター化



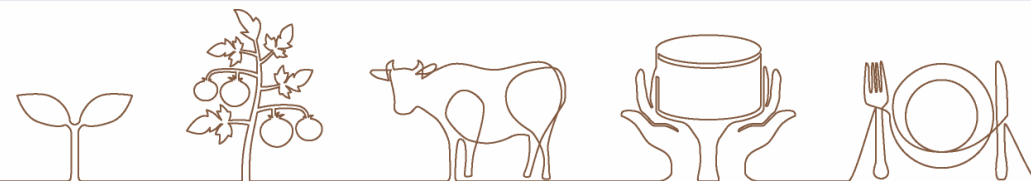
「照度・湿度・気温・CO₂・
飽差・地中温度・成長点温度」
いつでもどこでも安心して最適な
ハウス環境管理が可能

クラウド型モニタリングシステムで施設野菜の生産管理



効果: 技術の継承・共有化 → 経営の安定化 → スマート農業定着 → DXの促進 → 農業人材育成 → 進路決定

地域企業と共同開発



果樹



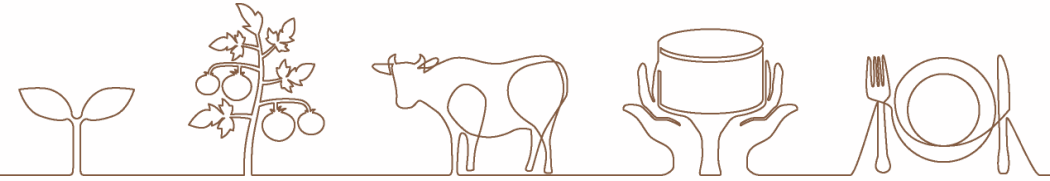
ロボット草刈機



果樹分野での
先進機器活用による
労働力軽減及びコスト削減

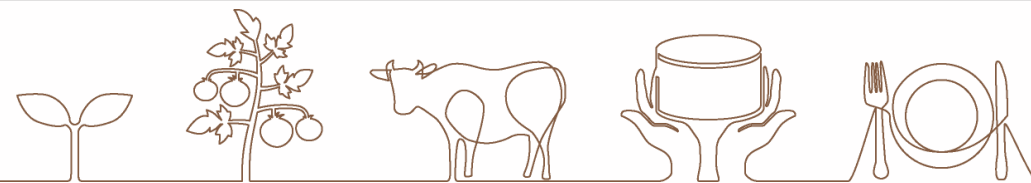
地域企業と連携して広大な果樹園の草刈り

Wi-Fi整備で農場を繋ぐ



データ活用で生産管理を行い農場運営の効率化を図る

農場管理の効率化に向けた**デジタル資機材**の導入・運営



目的： デジタル機器を活用したスマート農業の人材育成と経営改善

畜産

- ・クラウド牛群管理システム導入で経営の安定化
- ・動物用超音波診断装置による技術の見える化

タブレット端末
スマートフォン管理

超音波エコー機器



発情・分娩検知
の情報共有化

妊娠鑑定や黄体確認
(受精卵移植推進)

園芸

- ・クラウド型モニタリングシステムで施設野菜の生産管理
- ・非破壊糖度計で糖度のデータ化

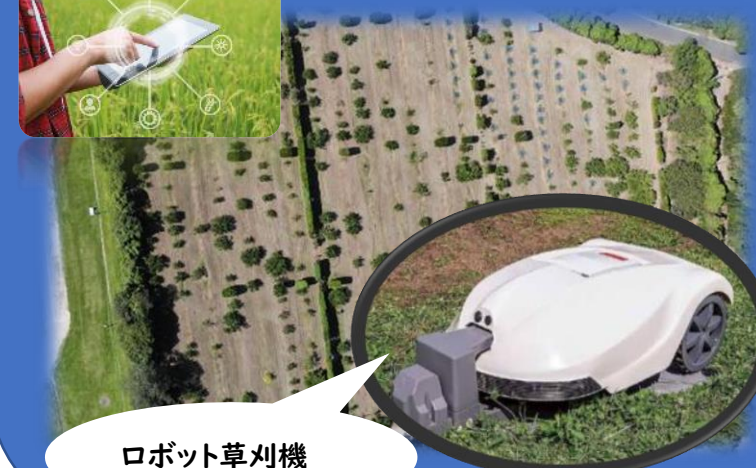


「照度・湿度・気温・CO₂・飽差・地中温度・成長点温度」
いつでもどこでも安心して最適
なハウス環境管理が可能

品質管理・保持
サービス向上
信頼性の向上
収穫適期把握

果樹

果樹分野での先進機器活
用による労働力軽減及び
コスト削減



ロボット草刈機

効果：技術の継承・共有化 → 経営の安定化 → スマート農業定着 → DXの促進 → 農業人材育成 → 進路決定